

令和 4 年度家庭防災員研修受講者の推薦のお願い

1 家庭防災員研修について

今後発生が危惧される、大規模災害による被害を軽減するためには、「自助」とともに「共助」の重要性がますます高まっています。

家庭防災員研修を通じて、自らの家庭を守るための知識や技術を身に付けていただくとともに、共助の重要性についても理解を深めていただくことで、地域における防災活動の担い手として活躍していただきたいと考えています。

今年度は、横浜市全体で家庭防災員研修に約 3,000 名、港北区では約 160 名の方々から申し込みをいただきました。

令和 4 年度につきましても、家庭防災員研修受講者の推薦について御協力いただきますようお願いいたします。

2 募集方法

自治会町内会長様から受講者の推薦をお願いします。

※研修会場の関係上、各自治会町内会原則 2 人までとさせていただきます。

3 人以上のご推薦を希望の場合は担当までご連絡ください。

3 推薦依頼について

港北消防署から各自治会町内会長様あて文書にて推薦の依頼をいたします。推薦書に合わせて、返信用封筒を同封しますので **令和 4 年 2 月 25 日（金）**までにご返信くださいますようお願い申し上げます。

4 修了証について

研修受講者へ、市長名の「修了証」を交付します。

5 研修期間及び研修内容について

研修期間：1 年間で、1 回あたり 2～3 時間の研修を 2 回実施します。

研修内容：裏面を参照

6 新型コロナウイルスに係る研修会等実施における感染防止対策について

研修にあたっては、定期的に研修会場を消毒するほか、受講者間に一定の距離や間隔を確保します。また、受講者の皆さまには、マスクの着用や手指消毒などをお願いするほか、発熱、咳、倦怠感等の症状がある方に対し受講自粛を要請するなど、必要な感染防止対策を徹底して実施します。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今後の状況によっては研修開催方法の変更等（中止・延期を含む）を行うことがあります。

研 修 内 容

区分	内容
防火研修	住宅防火対策（出火防止、消火方法）など
救急研修	救命処置要領（AEDを含めた心肺蘇生法）など
地震研修	地震の知識や対応方法など
風水害研修	風水害の知識や対応方法など
災害図上訓練 (DIG) 研修	災害図上訓練（DIG・ディグ） ※DIG（ディグ）とは、参加者が地図に様々な情報を書き込み、防災対策を検討する訓練です。 ※新型コロナウイルス感染症の状況によっては実施しない場合があります。

※ 上記の研修を2回（1回あたり2～3時間）に分けて実施します。

スキルアップ研修	家庭防災員の要望に応じたカリキュラム (例) 防災講演会、救命講習（普通・上級）など
----------	---

～研修の実施状況～

防火研修



救急研修



災害図上訓練
(DIG) 研修



地震研修



風水害研修



※地震研修、風水害研修の実施状況は、市民防災センターで行われた研修の様様です。

- 平日の夜間や土日にも研修を行っています。
- 研修中に小さいお子様をお預かりする「一時託児制度」があります。
※新型コロナウイルスの感染状況により、一時託児制度が利用できない場合があります